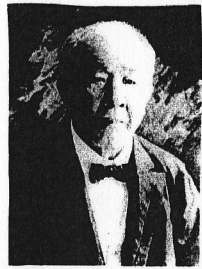


渋沢栄一



日本資本主義の父といわれ 幕末～大正初期に活躍した。

会社が多い時代に会社設立に関した数は500以上。

日本株式会社をつくった男といわれる所以です。

その男が「養育院」を作った。貧しい・浮浪少年などの世話を
する施設です。

そこに収容される人たちを長年観察しているし、一貫した特徴が
あったようです。その特徴とは、「常に自分の都合だけを考えて」
だったようです。 おもしろいことですよ。

「自分だけが良いいと思ってる。自分から良くなるはない」と言っています。

そのことに気がついたからこそ、渋沢栄一は、社会のため、他人のために
たくさん会社を作ったのだと思います。

「自分だけが良ければいい」そう思っていないですか？

いえ、それはお話ししました。

よ.ちゃんだより

2012.6月号

Vol.35

株式会社 I S O

～いっしょに保険を選びましょう～

余助 康弘

090-1638-5351

いつもありがとうございます。

今月号も読んで頂けました。

うれいです。



飛び立ちのとき～ヒコはキーン～

いつも元気な人っているのでしょうか？ また小せまかい人、213のど
しょうか？ 他人から見れば、いつも元気な人もいませんが、当の本人
にしては、いつもはないうしょう。でも、ぜんぜん気にお
こはないうです。それは飛行機で考えてみましょう。

飛行機の飛び立つ方向は毎回違うようです。それは、
向かい風じゃないと離陸できないからだそうです。

そうですね。逆風を受けてはじめて、飛び立ちます。

もし、あなたに逆風や困難があれば、それは、...

飛び立つ案内なのかもしれませんね。😊



来月号も

お楽しみに

